

## 教育委員会だより

「自立」と「共生」～自己肯定感～

令和3年9月29日号 多治見市教育委員会 教育総務課

### 夏休み明けも子ども達は元気に登校



多治見市立の小・中学校は、感染防止対策を徹底した上で、8月27日より学校を始めました。緊急事態宣言が出ている中での学校開始となりました。多治見市教育委員会として、全てではありませんが、分担して登校の様子を確認させていただきました。どの学校においても、元気に登校する子ども達の姿を目にして、とてもうれしく思いました。

学校では、左の写真のように登校時、健康チェックシートを確認してから、教室に入るように徹底しております。検温を忘れた児童生徒には、別室で検温をしたり、体調が優れない児童生徒があれば、保護者に迎えに来ていただいたりなどの対応をしています。

また、学校では、マスクの着用を徹底し、合唱などの感染リスクの高い教育活動を一時停止するなどの対策を徹底しています。子ども達にとって、制限が多く不自由なことが多く大変申し訳なく思います。しかし、それでも学校に来て仲間と一緒に過ごし、仲間と関わりながら学ぶことができるという状況を、何としても保障したいと考えています。

### オンライン授業による学びの保障



新型コロナ感染拡大防止及び、感染予防のための学級閉鎖や出席停止等により自宅で過ごす子ども達の学びを保障するために、オンライン授業の準備を進めてきました。学校では、まず、接続の仕方を子ども達と確認をしました。そして、教室を家庭と見立てて、双方向のやりとりを実際に練習しました。その上で、各

家庭に持ち帰り、接続テストを実施しました。こうした取組を9月10日までに全小中学校が行うことで、9月13日から対応できる体制ができました。

## 全国学力・学習状況調査の結果から

文部科学省から、今年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。

まず、小学校6年生と中学校3年生の国語と算数・数学の学力調査の結果をお伝えします。小学校6年生の国語は岐阜県と同程度で全国を少し下回りましたが、算数は岐阜県を上回り、全国と同程度でした。中学校3年生は国語も数学も、岐阜県や全国を上回りました。コロナ禍ではありましたが、子ども達は頑張りました。また、多治見市が重点にしている「自立」「共生」「自己肯定感」についても結果をお伝えします。

「自立」→『朝食を食べている』『自分で計画を立てて勉強をしている』の項目において、小・中学校共に全国を上回りました。

「共生」→『地域の行事に参加している』の項目において、小・中学校共に全国を上回りました。

「自己肯定感」→『自分にはよいところがある』の項目において、小・中学校共に全国を上回りました。

自己肯定感を育むことは、本市の課題として捉えており、子ども達のよさや成長を認め励ます教育を推進してきた成果が実り始めていることを実感します。

## 第65回多治見市科学作品展審査会



令和3年9月2日（水）に市役所駅北庁舎4階大ホールで「第65回多治見市科学作品展審査会」を行いました。

今年度、市内で556名の小中学生が科学作品展に取り組みました。その内、この審査会には、小学校から145点、中学校からは27点の出品がありました。夏休み中、コ

ロナ禍の在宅生活の機会を上手に活用し、身近なことを題材にした研究に取り組んだ子や夏休み期間中だけではなく、自分の興味のあることを長期間に渡って観察、実験を行った子など、今年度も多くの子が科学研究に挑戦しました。金賞の作品（小学校28作品、中学校6作品）は、9月13日（月）の東濃地区審査会に出品されました。